

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	楽交
事業主体 (連絡先)	楽交 茅野市玉川 7401 Tel 080-7997-7297 代表 鈴木一司
事業区分	(4)安全・安心な地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,875,669 円 (うち支援金 : 3,029,000 円)

事業内容

「楽交」では下記の三つの課題をテーマとして掲げ様々な分野で活躍する方々の協力を得て【カルチャ倶楽部】と【楽交 Fes・Gakko 市場】を開催した。

- 心と体のヘルスケア
- 食と農業
- 遊びと学びと物作り

【カルチャ倶楽部】は毎月12の講座を12カ月に渡り開催。参加者数：目標値：660人 実績値 784人

【楽交 Fes・Gakko 市場】は9.11.12.3月に開催。
参加者数：：目標値：330人 実績値 347人



【多文化講座】

【目標・ねらい】

- ①多文化交流の推進
- ②多世代交流の推進
- ③空き家・休耕地の活用
- ④地域コミュニティの強化

事業効果

①中国・カナダ・オーストラリア・スウェーデン・スリランカ・日本の文化を紹介する講座を開き、他国の文化を理解する機会を作れた。

②子供・学生・成人・高齢者・障がい者などが一緒に参加するイベントを開催する事により立場の異なる「他者」への理解を深める機会を作れた。

③・大阪からの移住ご夫婦に穴山の空き家を紹介し移住。

・スウェーデン人家族に空き家と休耕地を紹介、今春移住予定。

・岐阜県の男性に穴山区の会社を紹介し、5月その会社に就職予定。

④地域のグループ「せせらぎの会」の副会長として「楽交」と活動を共同で開催できた。

※自己評価【A】

- ①多数の外国籍の人々との交流が図れた。
- ②学生参加による講座を多数開催できた。
- ③空き家・休耕地を複数の移住希望者とマッチングが図れた。
- ④地域のボランティアグループ「せせらぎの会」との協力関係が築けた。

今後の取り組み

今年はこれまでの活動に加え、女性や若者が活躍できる場の提供を行っていく。

その交流の「場」としてコミン家近くの1軒の空き家をリノベーションする取り組みを行う。

「テラコヤ」という名称で、様々な世代や立場の人々が、「学び・遊び・働く」場として活用出来る開放型の文化コミュニケーション広場とする。

長期では、穴山区の空き家・休耕地を活用し、地域の方々と移住者を繋ぐ活動をしていく。